

さんけん通信

## 第2期ミニ水力LED 照明工事が完了

ミニ水力小委員会では、自然エネルギー利用モデル構築の一環として、山研運営委員会と協力し、上高地山岳研究所（以下、山研と略す）の照明の電力をミニ水力発電で賄う工事を進めています。

山研裏手を流れる善六沢の水流を利用して発電した電力でLED照明を灯すものです。環境負荷の低減を図るとともに山研を利用する方々、見学に来られた方々へのPRを目的とし、2012年度に地下談話室の工事(第1期)を完了、



今回はゴールデンウィーク中に1階食堂の照明工事を実施しました。

実用の観点から既存の照明設備と同等の明るさを確保することとし、60w形LED電球を12個使用し、既存設備とは独立した回路になっており、ミニ水力発電の電力だけで食堂全体の照明を賄うことができます。また、商用電源が停電した場合でも、平常時と変わらない明るさで継続的に点灯することが可能になりました。

今後は2階の工事を進め、山研の建物全体の照明をクリーンなミニ水力発電の電力で賄う予定です。

(柴山伸夫)



## 「上高地を美しくする会」の活動に参加

5月27日、今期の「上高地を美しくする会」の活動に参加しました。ご存じのように上高地は、日本を代表する山岳景勝地として世界的にも知られ、年間120万人の人々が訪れます。50年前の日本の観光地は、経済成長とともに観光ブームが到来し、上高地も登山者や観光客の投げ捨てたゴミが散乱して、ゴミ処理が大きな問題になるうとしていました。

そのようななか、美しい上高地の環境を次代へ継承することを目的に「上高地を美しくする会」が1963(昭和38)年に設立されました。この会は、上高地の施設や団体、協力業者、関係官庁など多くの会員によって結成・支援され、毎年5月末から10月末まで隔週水曜日を一齐清掃日に定め、12回のゴミ拾いを行なう活動や、山岳地帯での清掃登山活動などを行なっています。

この日は初日ということで、ゴミ拾いと顔合わせ会が開催されました。朝9時、約70名の関係者が河童橋に集結し、左岸と右岸に分

かれて大正池ホテル前までゴミ拾いを開始。私は左岸を梓川沿いに田代池経由でゴールまで清掃しましたが、特に草むらの中を注意していると、菓子袋の切れ端やちり紙をいくつか発見。ペットボトルがない時代は空き缶が多かったようですが、さすがに空き缶は見当たりません。短いコースでしたが、行き交う観光客から「お疲れさまです」、「ご苦労さまです」と挨拶を交わされると、やり甲斐を感じます。修学旅行生も多く、彼らの行動マナーも良かったです。

懇親会では、参加された関係者と親睦を深めることができました。今期は歩道の整備、草刈り・外来植物除去、ひこばえの刈り払い、登山道清掃、木道の落ち葉掃きなどが計画されておりますが、この会は、登山者や観光客へのマナーの普及啓発と上高地の人々のコミュニケーションを強める場となっています。

(安井康夫)



